

5) パートナーの活動が「杉浦地域医療振興助成」の対象として採択 2019年6月

「松戸プロジェクト」パートナー（松戸市の地域活動を推進する会）の活動が、「第8回杉浦地域医療振興助成」の対象として採択されました。杉浦財団のお話によると、100をこえる応募の中から13件が採択されたとのこと。私たちの活動が評価されたものと自負しています。

「杉浦地域医療振興助成」とは

「杉浦地域医療振興助成」は、公益財団法人杉浦記念財団が、地域包括ケアシステムの実現に向けて活動する個人・団体を支援するためのものです。

同財団は、スギ薬局グループが創業35年を記念して2011年に一般財団法人杉浦地域医療振興財団を設立し、その後、2015年に公益認定を受け公益財団法人杉浦記念財団となったもので、認知症問題や介護予防の分野での社会貢献を目指しています。

パートナーが独自に「通いの場」交流会を開いたり、ニュースレターを発行したりできるのも同財団の助成によるものです。



授与式の模様（2019年7月18日 帝国ホテルにて）



財団理事長 杉浦昭子氏と
パートナー代表 菊谷則行

6) 矢切地区交流会 2019年9月30日 総合福祉会館

矢切地区で「通いの場」ミニ交流会を開催しました。今まで、交流会は大きな会場で松戸市全体の「通いの場」に携わる方々に集まっていたいただきましたが、公民館など身近な施設での開催を試みてみました。これは、アクセス手段を考慮すると、こちらの方が参加しやすい方もいらっしゃると思ったからです。

この交流会には、同地区で「元気応援くらぶ」を運営されている方やこれから立ち上げようとしている方など27名が参加され、日頃の活動についての紹介や、これからの展開について楽しく、また、真剣に話し合いが行われました。パートナーとしても「元気応援くらぶ」の開設支援などフォローしていかなくてはと感じました。



矢切地区交流会：ディスカッションの風景

7) 明第2西・馬橋西地区交流会&「防災・食育」体験会 2019年11月23日

古ヶ崎市民センター

松戸プロジェクトパートナー（松戸市の地域活動を推進する会）と「コープみらい」との共催

明第2西・馬橋西地区の方々を対象としてミニ交流会と「コープみらい」の提供する「防災・食育」体験会を開催しました。これら2地区の「元気応援くらぶ」方の他に、町会サロン、老人会、オレンジ協力隊など新たな顔ぶれも参加され、計23名の方が計集まりました。コープみらい「防災・食育」体験会、参加者の活動報告、「元気応援くらぶ」設立の実例の紹介、意見交換等盛りだくさんの内容でした。

町会サロン等の方々には、「元気応援くらぶ」などの「通いの場」からの情報を望まれていて、これらの方々にはどのように情報を提供していくかは課題の一つです。



「防災・食育」体験会。防災時のポリ袋調理法の実習



参加者による社会参加活動の報告